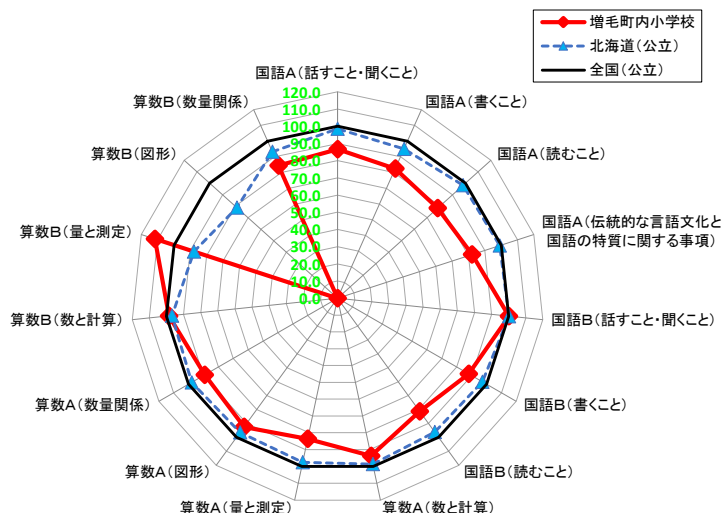


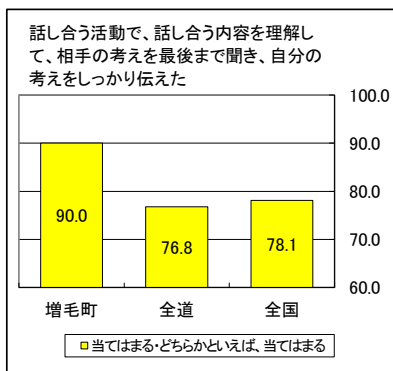
■増毛町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:20人)

【教科全体の状況】

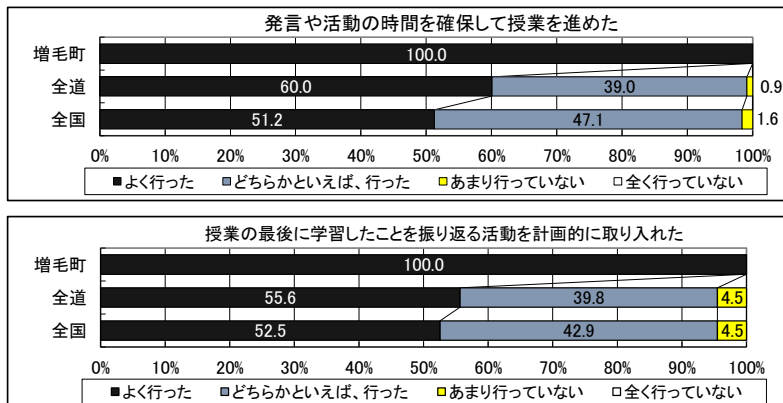
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Bでは、「量と測定」で全国を上回り、「数と計算」で全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発言や活動の時間を確保して授業を進めたことにより、話し合う活動で、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝える児童の割合が全国を上回り、学力の向上につながったと考えられる。 ○ 学校が授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたことにより、学習内容の定着が図られ、国語・算数の2つの領域で、全国を上回る成果につながったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「話し合う活動で、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発言や活動の時間を確保して授業を進めた。 ○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた。 	

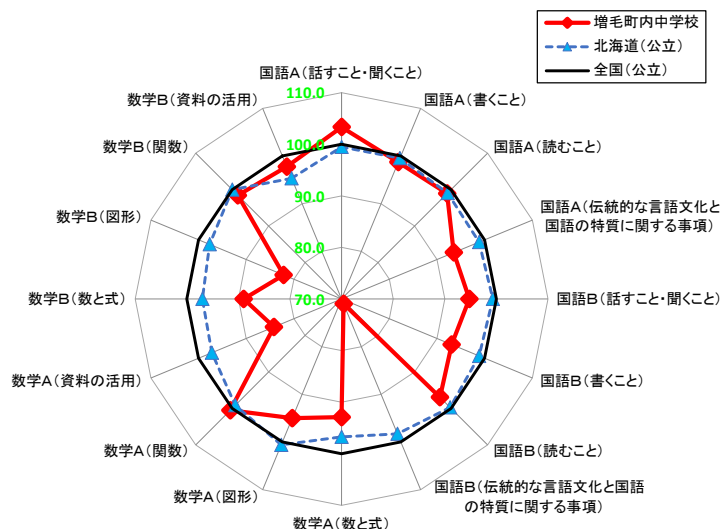
【増毛町の学力向上策】

- ◎ 「小中連携教育推進委員会」による9年間を見通した切れ目のない学校教育の充実
- ◎ 加配を活用したT・Tによる指導や習熟度別指導の推進
- ◎ 学習支援員による個別の学習支援の充実
- ◎ 家庭学習の定着、充実のための家庭との連携

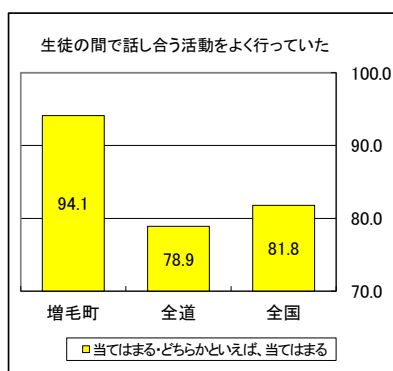
■増毛町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:34人)

【教科全体の状況】

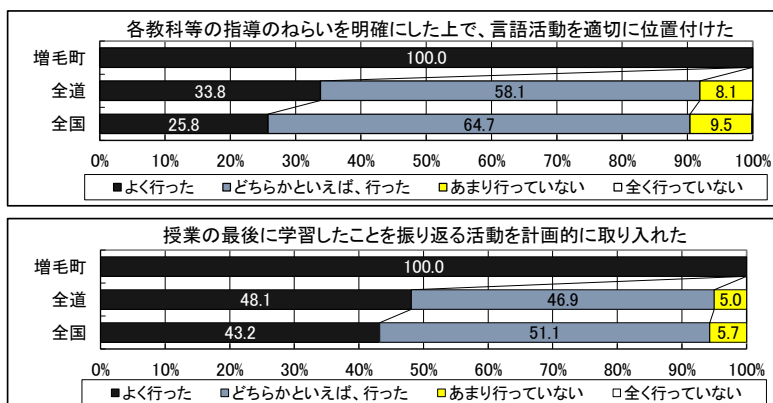
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回り、「書くこと」「読むこと」で全国とほぼ同様になっている。 ○ 数学Aでは、「関数」で全国を上回っている。 ○ 数学Bでは、「資料の活用」で全道を上回り、「関数」で全国とほぼ同様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けたことにより、話し合う活動をとって学びを深める生徒の割合が全国を上回り、学力の向上につながったと考えられる。 ○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたことにより、学習内容の定着が図られ、国語・数学の2つの領域で、全国を上回る成果につながったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生徒の間で話し合う活動をよく行っていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた。 ○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた。 	

【増毛町の学力向上策】

- ◎ 「小中連携教育推進委員会」による9年間を見通した切れ目のない学校教育の充実
- ◎ 加配を活用したT・Tによる指導や習熟度別指導の推進
- ◎ 学習支援員による個別の学習支援の充実
- ◎ 家庭学習の定着、充実のための家庭との連携